

平成 30 年 1 月 吉日

## 開 催 趣 意 書

### 第 1 2 回全国障がい者ゴルフオープン大会イン信州軽井沢

全国障がい者ゴルフオープン大会

**失ったもの・無いものを数えず、今あるものを最大限生かせ！**

日本の中心長野県軽井沢に全国津々浦々から障がい者ゴルファー・御家族・協賛者をお迎えしての、節目の<第 1 2 回全国障がい者ゴルフオープン大会>をお陰様で 6 月 4 日（月曜日）に軽井沢 7 2 ゴルフ南コースで開催させていただくこととなり、参加者はもとより関係各位のご支援ご協力の賜物と心より御礼を申し上げます。

事業目的は障がい者がゴルフを通じて体力増強及び残存能力の向上を図り、明朗快活・積極的な活動意欲を増進し、社会活動への参加と協調共生の明るい生活に寄与し、障がい者の自立を促すものである。大会を継続開催する事により障がい者がゴルフを通じて精進育成をし、又大会開催を知らない方を発掘する事が出来、最近では定員を超える参加希望があり、大会がより発展的・継続的なものとなっております。更に身体障がい者ゴルフ振興を通じ、生涯豊かなスポーツライフの実現を目指す事も出来ます。

又、今大会はオープンゴルフ大会とし障がい者・健常者が一緒にプレーをする事により、健常者の障がい者に対する理解と協調共生をより深める事に前進貢献が出来ました。そして障がい者のひた向きのプレーが健常者の方々に感動を与え、逆に《元気・勇気・やる気》を貰ったと共感賛美をいただいております、元気出せ大会として、より発展的・継続的なものとなって定着して居ります。

・ 明日は今日より、もっと輝いていた。

・ 笑っても一生泣いても一生、どうせなら笑って生きよう。

・ 出来ないのでは無く、トライし出来る喜びを。

オリンピックの競技種目としてゴルフも採用され、将来パラリンピックの競技種目としてクローズアップされることとなり、大会がより意義あるものとなってまいりました。

このような状況下日本の中心長野県において、大会が開催されて来ました。障がい者が主体になり地域はもとより各機関団体の協力による手作りの大会開催です。

第 1 2 回全国障がい者ゴルフオープン長野大会イン軽井沢を誘致開催させていただき、全国からプレーヤーをお迎するにあたり、地域地元はもとより関係各方面の皆様のご理解ご支援ご協力を心からお願い申し上げます。

感謝